



= 武雄市 =

令和3年8月11日からの
大雨による災害
補正予算に関する
臨時記者会見

令和3年9月14日（火）14:00~

令和3年豪雨の概要

	令和3年	令和元年		令和3年	令和元年
降雨期間	9日間	3日間	最大 避難者数 (指定避難所)	677人	624人
総降雨量	1256mm	482mm	浸水家屋	1756棟 床上1184棟 床下572棟	1536棟 床上1025棟 床下511棟
1時間 最大雨量	78mm	101mm	浸水車両	約500台	約1200台
ポンプ停止	3回 8時間50分	1回 3時間10分	通行止め	90箇所	63箇所
土砂崩れ	43箇所	66箇所	公共交通機関 への影響	JR運休10日 バス運休4日	JR運休3日 バス運休2日

8月11日からの大雨による災害関連予算

■ 一般会計補正予算（第7回）

補正予算額 25億7365.4万円

主 な も の	災害廃棄物処理事業	6億5000.0万円
	被災住宅応急修理事業	5億2666.0万円
	災害復旧事業	5億9797.9万円
	水に強いなりわい再建等事業	3億 円
	水に強い住まい改修支援事業	5000.0万円

補正後の予算額 312億8123.0万円

8月11日からの大雨による災害関連予算

「ここに住み続けるべきか…」

「ここで商いを続けていいのか…」

治水

氾濫防止
【防災】

×

浸水被害の最小化
【減災】

これからも住み続けられるまち、
なりわいが続けられるまちに

武雄で なりわい を続けられるため

11 住み続けられる
まちづくりを



1日も早い**事業再開**と**浸水対策**を支援
【水に強い**なりわい**再建等事業】

予算額 3億0万0千円

市費 3億0万0千円

対象者 浸水で被災された中小企業 ※令和3年8月11日以降の浸水被害が対象

対象経費/補助金額

復旧

建物再建費

建物の修理、加工

機械設備費

機械・設備の修繕、購入、処分

浸水への備え

浸水対策費

土地や建物のかさ上げ
高床化 止水設備の設置
市内移転 など

最大

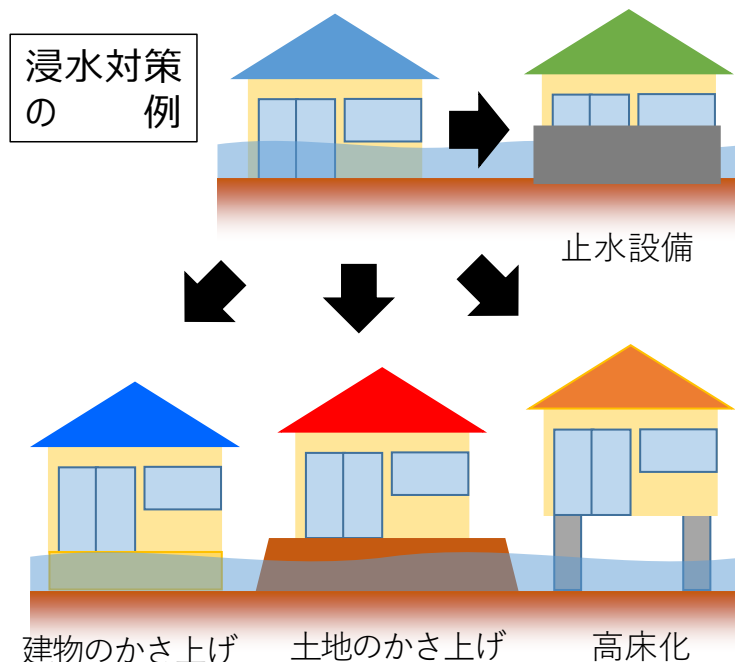
50万円

※工事費の1/2以内

最大

1000万円

※工事費の1/4以内



武雄に安心して住み続けられるため

11 住み続けられるまちづくりを



浸水被害を軽減するための、**住まいの改修**を支援
【水に強い**住まい**改修支援事業】

予算額	5000万0千円
市費	5000万0千円

対象者

床上浸水が発生した地区に住宅を所有し、居住する方

※令和元年8月28日以降の浸水被害が対象

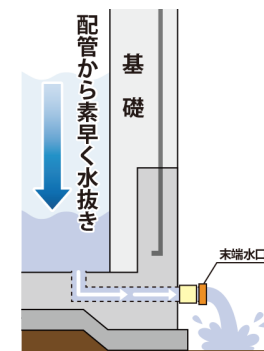
対象工事

- ① 建物のかさ上げ
- ② 土地のかさ上げ
- ③ 住宅一部改修
- ④ 必要な関連工事

浸水対策の例



エアコン室外機の壁掛け



住宅基礎の水抜き設置

補助金額

最大 100万円

※工事費の1/2以内

